夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

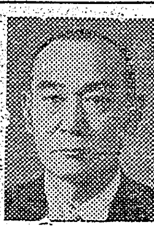
関内委員長と新春対談

（下）

港灣・鐵道など
地方問題に獻身
ガソリンカーも實現

野沢 次に運輸省関係の地方問題について

関内 先ず平小鉄道だが、この新設計画は遺憾ながら廿九年度に認めないことに審議会で決定した、而しこれは平小線だけでなく緊縮の犠牲で全国の新設路線が削除されたもので、建設中のものでも継続完成年度を繰り延べられることに成つている、平小線は去る昭和十四年に一応予算化されながら、例の戦争に依つて取止めとなつた線であるから、新設路線を施行する場合は優先的にやることになつているので近い将来に望みをかけている



野沢 地方鉄道軌道整備法で江名鉄道にどの位補助が来るか

関内 この法案は吾々議員から出した議員立法で欠損をしている私鉄や軌道を援助完成させるため、建設費に対し固定資産の最高六分の補助金を出すことに第十六国会で決めた、そこで江名鉄道は資産評価で当初年間一千百廿万円の補助金を廿九年度から拂うことになつたのだが、緊縮予算のためその半額に削られ、五百六十万円だけ拂うようになるだろう、操業の時から向う十カ年もらえる訳である卅年度に日本経済が平常化せばこの補助は年一千百廿万円に戻るものと思う、創業間もなく、欠損に悩む江名鉄道にとつては大きい福音である

野沢 小名浜港湾問題は

関内 港湾整備速進法に基き、港湾施設を改善するため大蔵省は三十億のワクを作つた、小名浜港は重要港湾に認められているから安い利息で廿八年度に四千八百万円借りられることになり、港湾の陸上設備は相当改善される、新年度の港湾修築費は二割削減という強い線が出ているため、港湾局長から特に増額の援助を求められて居るような状態で、小名浜港の修築費はまだハツキリした線が出ていない、石炭、セメント、肥料など積出す重要港湾であるから、常磐地区開発計画とにらみ合せ急速な大改修を要望している

野沢 江名港に燈台が出来ると聞いたが

関内 船舶事故防止のため、江名港に懸案の燈台を作ることになつた、予算は三百万円位と思つたが廿九年度に完成する

野沢 磐越東線の江田信号所は昇格出来ないか

関内 江田信号所附近は傾斜がひどい為、これを改修しないと停車場を置けない法律がある、この改修費が一千万円を超え、地元負担の能力がないから、結局「勾配があつても停車場を設置することが出来る」という風に法律を改正せねばならぬ、法案改正は容易でないが努力を払つている

野沢 磐越東線のボロ車輌改善でも骨を折られたようで、近ごろ鋼鉄ボギー車が増えて乗り心地が好くなつた

関内 まだ二、三輌の程度だが三月までには全部鋼鉄ボギー車になる約束だ

野沢 ガソリンカーはその後どうなつたか

関内 新車の製造がなかなか間に合わず延びのびになつていたが優先的に配車され二月末には運転出来る段取りだ、最初四輌だけ配車になる予定で泉—久之浜、平—小川郷間が運転になる車輌にゆとりが出来ると勿来—富岡間、平—川前間と延長が計画されている、これに相当交通が緩和されるだろう

野沢 平から富岡までの下り通学通勤列車を何んとかしてくれるよう随分陳情されているようだが

関内 平と富岡の間は午前五時卅五分から八時十四分まで列車がない、下り方面の通勤者や通学生がすべて平発五時半の列車に乗らないと間に合わぬのが現状だ、これでは学生や通勤者が四時起きしないと遅刻する、全く可哀想だ、国鉄側も実情を認め二月ごろから改善され、五時と八時の中間ごろに一本列車を増すことになろう

野沢 植田駅の改築はどうなつたか

関内 一時競争相手があつて困つたが、新年度に着工することになつた、地元負担もホンの形式的なもので済むと思う

野沢 湯本駅に急行が止るように成つて旅行者は非常に便利になり先生に対し心から感謝している、先生は運輸行政という日本国の仕事をされているので随分お忙しいことゝ思うが、小さい地方問題についても、今後とも一層お骨折りを願いたい、色々と御高説を拝聴し稗益するところが大きかつた、切に御健闘を祈ります

小名濱は選擧氣分

市制施行の準備を急ぐ小名浜町では水野町長が二十二日で任期満了となるためこれが町長選挙と町議補欠選挙と同時に行うことになり旧歳末を迎えて町全体が早くも選挙気分で賑つている、同町選挙管理委員会では先に選挙告示を十一日、投票日を二十一日と決めているので事務当局もこの基本方針に従つて準備を進めているが❶次期町長は市制施行が間近かに控えているため初代市長に連がるものである❷鹿島村の合併により有権者が大量に殖えたなどの点で票がどう動くか興味を惹いており一層選挙気分を煽つている様だ

優劣豫想は困難
遂に志賀、立花の一騎討

町長選擧

▼—水野町長は任期満了と同時に引退し町長選への出馬要請も一部からあつたがこれを退けた、更に噂の高かつた元代議士斎藤晃氏も出馬しないことになつたため結局消防団長志賀要平氏（四九）と町議立花秀吉氏（六〇）の一き打となつた、また社会党でも医師会田亮氏のかつぎ出しを策していたが同氏は健康上の理由から辞意固いため人物難に陥り今回の町長選は見送り「社会党からは出馬しないことになつたので各位の良識によつて投票して欲しい」旨の貼紙を街へ出した

▼—こうした状態にあつて志賀、立花の両氏はいよいよ対決の形をとつているが立花氏は今度の町長選挙に備え早くから陣営を固めていたため最初優勢を傳えられたが人格高潔な人柄を買われて志賀氏の人気も日増に上昇して両者の勢力は立花六分、志賀四分或は双方伍格だとの見方が強いようで志賀陣営も〃今一息〃といつた形にあるようだ、十一日の告示と同時に両者共に名乗りを上げるばかりとなつたが立花氏は選挙事務長に近所で漁業を営む永山辰之助氏を、志賀氏は選挙事務長に町議教育委員長の菅原勲氏をそれぞれ当てる模様で特に志賀氏がインテリー層を含めた上層部から受けがよいのに対し、立花氏は下層階級の人達から支持があるとの評が高く対照的でありその人柄もうかがわれるまた今度の選挙では社会党の票がどう動くか、また旧鹿島の人達がどちらを支持するか大いに興味がもたれているが今のところでは予想困難と見るのが常識的のようである（写真は右が志賀、立花の両氏）

湯本企畫委會

湯本町公民館の企画委員会は九日午後二時からひらき成人式について協議する、なお教養部では十二日午後六時から成人式のレクリエーションについて協議する

七隻が受檢
北洋獨航船

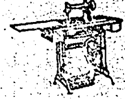
今年の北洋漁業独航船十八隻のうち七隻の船体検査は四日小名浜港で行われた、この日は遠く石川県所属第五二大栄丸はじめ千葉県二隻、茨城県二隻、青森県一隻の外本県所属の江名町南町六二金成文平氏所有第五福吉丸（五一トン）が小名浜に集結検査官水産庁鈴木技官ら三名の北洋漁業に対応する適格船であるかどうかの厳密な検査をうけたもの、小名浜漁協組の話によるとこの検査の結果は一月十五日ごろ文書をもつて発表されるはこびとなつているが、いずれも代表的優秀船なので合格はまちがいないと太鼓判を押している、なお適格船はサケ、マス北洋漁場をめざして五月五日北海道函館を出港する予定となつている

人夫が自殺
叱られた爲か

五日午後四時十分ごろ小名浜町大字岡小名字宮野作地内の山村に死んでいる若い男を同町農丹野平次さん（五三）が発見、検視の結果同町大字岡小名字馬上六門馬恒二さんの同居人小名浜運送会社人夫吉田光良さん（二三）と判明した、恒二さんに叱られたことがあるのでこれを苦にして自殺を図つたものとみられている、死後一カ月ぐらい経過しておりネコイラズの空袋を握つて死んでいた

天氣予報
（六日）

「今晩」北西の風晴一時曇り「明日」北乃至北西の風晴時々曇り、後次第に雲をます、海上今晩まだやや風波が高く明日も風波があるが次第におさまる見込



平市南町電九六〇
草野ミシン商會

謹賀新年
常磐炭礦福島縣販賣株式會社
取締役社長 阿部政右衛門
平市田町二四

謹賀新年
平地區米穀卸賣協同組合
理事長 片寄保

謹賀新年

建設大臣登錄（ロ）第一〇四六號
丸茂土建工業所
所長 鹽谷茂雄
平市十五丁目
電話四八〇番
一〇六一番

ひようたん印
強くて　はきよい！
ひようたん印
ゴム長靴

石城酒造株式會社
取締役社長 古川傳一
平市鍛治町一八
電話一二六八番

平市三倉町電話八一、八二番
片倉工業株式會社
平製糸所
所長 山田勇
總務課長 藤井利美
工務課長 土井珀三
原料課長 管野彌三郎

思うまゝ

非常識な強口一派

田原登

大嶺副議長の不信任案が市議会で決議された、強口一派の議員がこれを正当なものと思い込んでやつたようだが、世の批判を浴びてその無智であつたことに或は後悔しているかも知れない、然し市会議員という公職をもつて行つた行為であるから市民の報復手段を受けなければならぬことも当然である。

若しこの一派がこれを正当な行為というならば左に掲げることも正当なものとなる、そうなつたら此の世の中には道義も法律もない闇黒な世界となる

例えば強口さんの面構えは容貌怪異である、また運転手を殴るから危険人物である、鈴寅さんの白ヒゲは必要以上に長く幼児がこれを見ると恐畏を抱く、かく人に不安を与えるから不信任案を決議せよ…となつて議会を通過させたらこの二人はそれも仕方ないと引き下るであろうか。

市会には与えられた権限しかないのだ、大嶺さんが弁護士としてシヤベツタ事が市会とは何等の連関関係がない、それを関係ありとしてやつたことはネツ造でありデツチ上であり人権じうりんの越権行為である。

このくらいの常識をもつていなければ市会議員などにならない方がよいのだ、市会で多数を制したからどんな決議でもしてよいと思つている馬鹿さ加減には呆れる外はない。

大嶺副議長をやめさせて鈴寅さんが副議長になり度い野望を抱いてやつた一幕のようだが、あまりにもその罪が重すぎる大嶺副議長は断平として右の二人を告訴したので何れ司直の手によつて解剖され何れが正しいか明白になる日も遠くはないと思うが、既に軍配は大嶺さんの方に上つていると見られるので市会の名誉のため緊急市会でも開いて不信任決議の取消しでもなし大嶺さんに陳謝して事をおさめた方が大人らしいと思うがどうであろう、市の発展はこうした非常識な議員によつて阻害されて行くことは甚だ遺憾である

料理講習會

下小川で開く

下小川婦人会では昨五日午前九時からモデル改良カマドひ露を兼ね冷害対策節米栄養料理講習会を同村公民館で開催した、集まつた主婦たちやく五十名、講師は石城地方事務所鈴木スミ女史で大豆パンクズ米パンなど節米もの、その他いろいろな料理の作り方を真剣に勉強、試食会をして午後三時閉会した（写真は講習会）

前節競輪の賣上げ好調

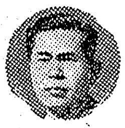
平競輪前節三日間の売上げは二千二百七万八百円と好調だつた、後節は十五、十六、十七日となつている

新年におもう

午歳生れの人

比佐智恵子

わたくしが社会への第一歩を踏み出したのは二十七年一月小名浜町第二中学校に奉職したことです、こゝでわたくしは一年生を受持ち生徒の教育にあたつていますがわたくしには忘れ得ないことがあります、それはわたくしが小学六年生の時、厚生省主催の優良健康児として表彰をうけたことです今は当時の体重がいくら、身長がどれくらいだつたかは忘れてしまいましたが身体には自信がありました、この時からくらべますと今では幾分体重が減つたようにも思われますが相も変らない元気さなのでこれがいわばわたくしのたゞ一つの宝でしよう、このようなワケからわたくしは生徒の指導教育にあたつても丈夫な身体と美しい心とをそなえた優秀な児を生みだそうとこればかりを念じつゝ全精力を傾注努力しております、「日本の若き世代に掲げなん、われらが校旗、相倶に扶けあいつゝ求めなん高き理想を」この校歌こそわたくしの心の糧でありますとともにわたくしの信念でもあります、二十四才（小名浜二中教官）



森田一郎

午年だからどうの、何年だからどうのこうのというのはおよそ観念的である、しかし自分の世界が到着したというような気がしないでもない、だから今年こそはどんなことでもやつてのけられるという予感がしないでもない、ところがあらたまつてこれという特別な考えはないのである、ただこれだけはなんとかしなければならないということが一つだけある、それは他ではない、自分の性格上の欠点である、脆弱な性格！不可能なことかもしれないがこれだけは服しなければならないと思つている、今年はこのこと一つに私は自己の全存在を賭けたい、だからうつかり惰眠する訳にはゆかないこの世の終りまでイエスは悩み給うからだ、その間中は眠つてはならないから（湯本　公民館レクリエーション副部長）

古川一郎

午歳の者と言えばすぐ「はね上る」と悪い意味で解釈されがちだが私は「駿馬の如く」という意味から本年の生き方を潮風をきつて飛ぶあの姿を想い浮べて「生き生き」ということを念頭において過したいものである、相馬焼きの中に書かれてあるあの馬の様に…筋骨逞しい馬が前に進む力はなんと好ましい人生の一駒ではなかろうか、三十六才（錦小学校教員）

安部丑亥

名前が丑亥で午どし生れ四十七才、即ち丑のごとくオツトリとして温厚、かくしてまた亥のごとく猪突猛進、奔馬のごとく勇ましいというから頼もしい、耶麻郡猪苗代の産で猪苗代湖の如く磐梯山の如くあれと「加湖加磐」を座右の銘とす、波乱多き年度末人事をスツキリとさばくのが念願だという（県教委石城出張所長）

植田町議會

植田町では五日緊急町会を招集し水道施設促進に関し審議した

遠街

31

宮森明夫

丸山久壽　畫

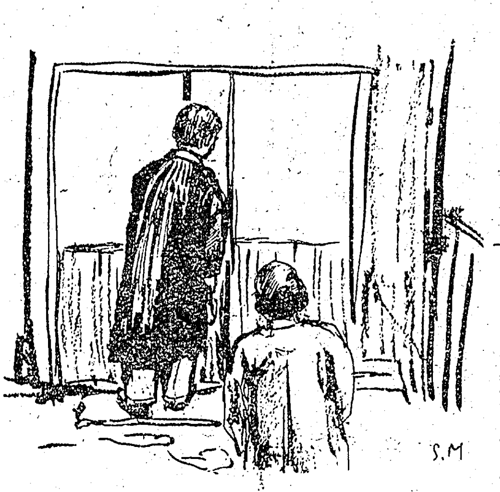
面白くなかつたので、津田は荒々しく立上ると島宮の部屋をとびだした。郵便局のポストの前に人待顔に立つていた中原由美が、津田をみつけると笑いかけた。津田は、いらいらしていたので素通りしようとした。

「あら！今日はいやにおすましなのね」

由美が小走りに追いかけてきた

「うるさい！」

津田の見幕に一寸へきえきしてくちびるまででかかつた冗談をひつこめた。



「お冠なのね。お正月だというのに」

「余計なことをいうな」

由美にかまわず、津田はさつさと歩いた。下宿のお里おばさんはいつになく不機嫌な津田の様子をみてさわらぬ神にたたりなしだと思つた、由美はにこやかにお里おばさんに挨拶すると部屋まで押しかけてきた。カメラを投げだすと、津田は机に腰をおろし、図々しい女だというように由美をみた

「どうしたの、ほんとに」

「馴れなれしくするな、なんだってついてきたんだ」

「うるさい女だつて言いたいんでしよう。どうぞ、でも、あたし平気よ」

「つまみだしてもか、ほんとにあつかましい女だ！」

「どうぞ！御随意に」

津田は弱つた。とても敵ではないと思つた。

由美は笑つていた、真珠の粒のような歯なみが美しかつた。

「おい、君、君は女の宿命というもの知つてるか」

「駄目、駄目、そんなむずかしい話」

「とに角、君はさつぱり女らしくないぞ」

「御馳走さま」

「いゝか、君、女の宿命、女の唯一の光栄といつてもいいのだがそれは、男の心臓を鼓動させることなんだ」

「あたし、女学者じやないから…面倒くさい哲学なんか…でも、案外、津田さんみかけによらないことというわね」

「おだてたつて駄目だ」

「けなしてるのよ」

「だまれ！君はバルザツクの真実の情熱というのを読んだことあるか、選ばれたる女性は、苦悩し病める精神たちのそばで傷を繃帯する親切な看護婦であり、子供を赦す母親の務を果さなければならないということなんだ。君には、献身的であることはできないな、多分？」

「お上手なのよ、男つて！天使だとか、なんとか美しい言葉でほめちぎりうつとりさせといて、それから……男のエゴイズム！でももうそんな古臭い手にひつかかる女なんかいませんわ、少なくとも現代の女性には」

津田は奇襲をうけておやおやと思つた。

あけましておめでとうございます

平市金融團
七十七銀行　平支店
常陽銀行　平支店
大東相互銀行　平支店
平信用金庫
東邦銀行　平支店
日本勧業銀行　平支店
福島相互銀行　平支店
富士銀行　平支店

常磐炭の五大特質
1 火えんは長い
2 不粘結性
3 火持ちは最良
4 価格は低廉
5 輸送は敏速

常磐炭礦株式會社
磐城礦業所　所長 林田満　電話（平）1840−4

社団法人 福島縣自轉車振興會
理事長 平塚一雄
専務理事 鈴木弼太郎
常務理事 斎藤林治
事務課長 藤田省吾

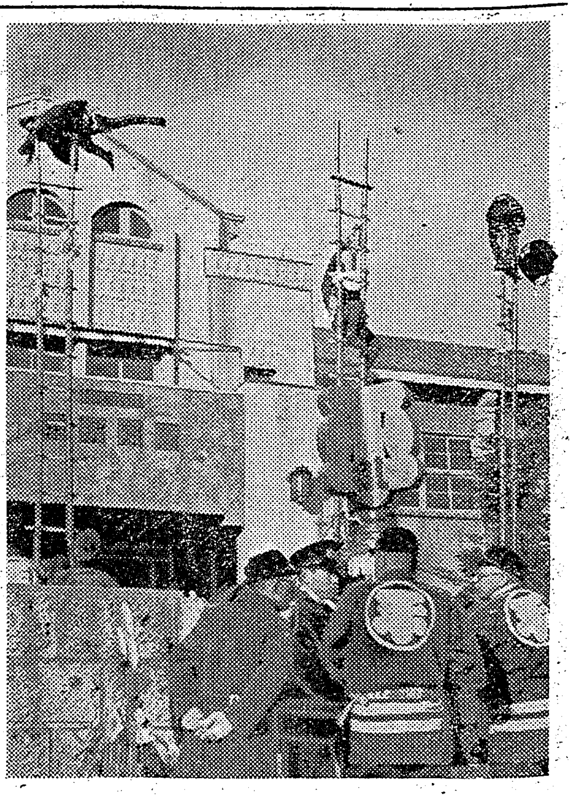
合資会社 加納活版所
佐藤武之
平市紺屋町一五
電話 四〇九番

株式会社 三國屋印刷所
社長 高野立雄
平市材木町 電一三一〇
平市鍛冶町 電五三三

福島縣酒類卸協同組合 平支店
支店長 荒川千代造
平市三丁目六
電話二四一番

三馬のゴム靴
アサヒ地下足袋
アサヒ布靴
ブリヂストンタイヤ
代理店
横山万藏商店
平市三丁目二八 電一九四

株式会社 關彰商店 平支店
平市一の一七
電話 六一番 五九四番



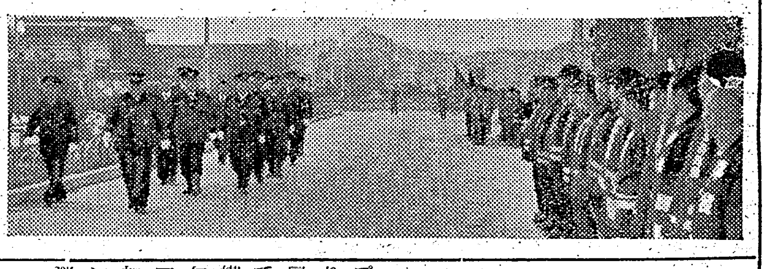
梯子乗りに喝采

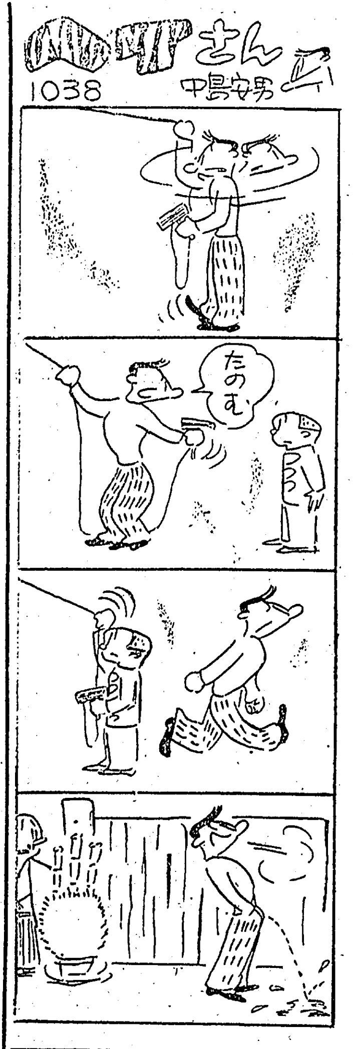
きょう平消防團出初式

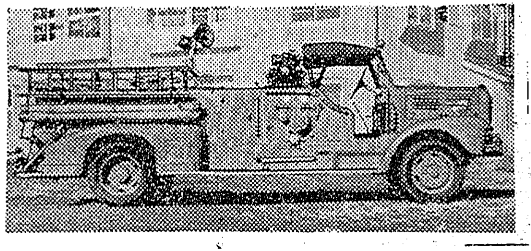
平市消防團の出初式は六日早暁から始められ團員七百五十名が子鍬倉神社に集合、無火災祈願を行つて午前七時から駅前三十米道路上で閲團式を挙行した、正服正帽に身をかためた諸橋消防長始め松本團長、井上消防署長らが閲團、全國に誇る平市消防陣の鉄壁の勇姿が力強く市民に感動を与えた、午前七時半から公会堂に團員の表彰式を行い、恒例の梯子乗りは第一、第二、第三分團の三班に別れ旧市内の各方部をねりあるき〃エイヤー〃の掛声も勇ましくあざやかな妙技をひ露、やんやの喝采を博した、午後二時からは旧新川（三十米道路端）に設けたヤグラで第一、第二、第三の各分團と消防署の四チームがポンプ自動車によるダルマ落し（水勢試験）の競演を行つた（写真は妙技をみせた梯子乗りとえつ團式）

【永年勤續者】

▼六分團　塩儀助（31）小野正男（25）植田賢（20）塩續（20）太田章（20）鈴木節（20）山崎君三郎（20）大和田義美（20）遠藤喜八郎（15）江尻隆平（15）沢田吉一（15）山崎隆一郎（15）山田清吉（15）丹野淳吉（15）村田太平（15）鈴木治郎吉（15）小野仁（10）村田輝久（10）関部大三（10）一條幸太郎（10）鈴木実男（10）永山四衛門（10）丹野久義（10）永山満（10）山崎幸一（10）江尻政英（10）水竹文彌（10）伊藤透（10）島田正信（10）▼七分團　中根忠治（34）木村士（31）松崎幸太郎（31）国井貢（30）志賀兼森（30）佐藤正巳（20）山野辺善文（20）大泉武雄（20）山野辺実（20）佐川正志（20）星誠（20）須藤新一（15）木村一郎（15）佐藤豊重（15）佐藤正光（15）会川安之（15）木村彌伊次（10）箱崎定男（10）佐藤重一（10）鈴木英世（10）鈴木義宗（10）佐藤忠平（10）鈴木本人（10）＝続く







機械化消防團に

植田町消防團の陣容

植田町消防團では四日午前十時から管内各消防團長等の来賓を招き植田町小学校々庭で延期してあつた秋季検閲県消防協会よりの規律訓練優秀の表彰状傳達式をかねて今回新たに購入した大型ポンプ自動車のひ露式を挙行した、まず校舎裏渋川畔に於いて新車及び搭載用のラビット号廿五馬力小型動力ポンプより壮快な一斉放水を実施新車の青色の水や噴霧ノズルによる放水には驚嘆の目をみはらせ、終つて校庭で検閲と表彰状傳達式を行い来賓若月地方事務所長その他の祝辞があり十二時半式が終了した

今回植田町消防團で購入した大型ポンプ自動車は四五年型イスズの四メーターシャシー一〇五馬力に日本消防ポンプ界の二大メーカーの一と称せられる大阪の森田ポンプ商工業株式会社がぎ装したもので司令座、拡声機がついており親子ポンプとしてラビットポンプ廿五馬力が搭載されてあるといふポンプ自動車の最新式をゆくのみであり、国家消防本部のA二級（放水量六三〇㍑）の検定合格標がついてあり、廿五馬力の小型ポンプを搭載してある親子ポンプは郡内は勿論県下でもないといわれている同町消防團はこの新鋭ポンプ車を加えポンプ自動車三台小型動力ポンプ六台を有する事になり内郷町消防につぐ機械化消防團となつた

（写真は新鋭車）

十四俵押收

今暁急襲

平鉄道公安室では六日午前三時十分平発上り常磐線二一〇列車を臨検して無主米三十箇およそ十四俵を押收した

江名の火事

五日午後二時ごろ江名町大字折戸字岸浦五三鉄工業田村勝雄さん（四〇）方の木造総二階建て工員寄宿舎二階から出火、同家屋（建百二十坪）を全焼して三時ごろ鎮火した原因については小名浜地区署で調査中だが損害額はおよそ百万円

第二次ストへ突入

日曹赤井職組

既報＝期末手当三万九千円を要求して去る四日一番方から四十八時間ストに入つた日曹赤井炭鉱職組四十五名は会社側回答の五千五百円を不満として六日から引続き九十六時間ストに入つた

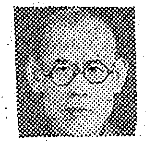
三輪車横轉

同乗車が負傷

四日午後八時半ごろ大野村星作農業小野辺一さん（四〇）は酔つぱらつてオート三輪車を運転し草野村泉崎地内で横転し同乗していた大浦村上仁井田雑貨商西山武彦さん（三〇）は右足に三週間の重傷を負つた

土工の傷害

田人村大字黒田字塩の沢日英鉱業発電所工事水野飯場内土工佐藤文之進（三四）は三日午後十一時ごろ同飯場内で飲酒中些細の事から菜切り包丁をもつて土工の成鼓龍（三九）の頭部三カ所を切りつけ全治二週間の傷害を与えて植田地区署に捕まり身柄は五日送検



運命鑑定

平市に来て六十日間命々好評故に一月十五日迄最後の日延希望の方は機会を逸する勿れ

長又　北龍子

当座鑑定百円
運命詳細鑑定二百円
他に絶対申受けず

私の鑑定については今回の県議戦に就いて木田森之助氏に貴方の立候補には反対や妨害があるが絶対当選すると断定してあるが結果は如何、各位の知る通り運命を無視しては成功は不可能だ　上には上がある　妄動は人に笑われ又損害をする

平市大町　於　大和旅館

◇急募◇

女店員さん二名

一、新制高校卒業　書籍に明るい方
一、自筆履歴書持参のこと

面会日毎日午前中
委細面談

平市駅前（電七七七）

ヤマニ書房

貸家

平市内　木造瓦葺
平尾建　六間×三間半
井戸付　仲介断
姓名在社（1）

あみもの生徒募集

〇一月新学期　十一日（月）より　三カ月
〇使用機　保証つき　海外輸出品ホームニツター

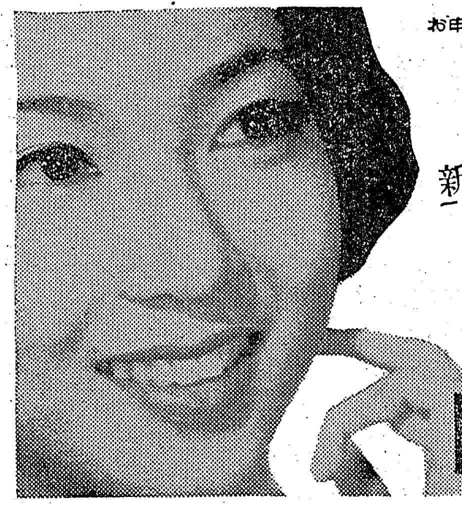
平デザイナー編物部　平市土橋電四八九

藤越のお年玉
第一號は毛糸

純毛トツプ染カネボウ毛糸の改訂価格が発表になりました。毛糸は絶対量が足りないのですから、この改訂価格は最低です。この外、藤越が皆様におすすめ出来る純毛毛糸の特価は次の通りです

●カネボウ　半ポンド九五〇円
●セントイブ〃　一〇〇〇円
●群羊　〃　八〇〇円

藤越　小名浜　平市



お申込4カ月後着工する

謹賀新年

新しい生活のスタートに
電建住宅を！

ラジオ福島
坊ちやん社員
月・火・水・木
後7・15

★抽籤や入札でなく
頭金も要しません
★増改築土地の月払
も御利用出来ます

業歴20余年
建築数最高

日曜・祭日無休 御来社歓迎

平營業所　平市三丁目一一　電19
郡山營業所　郡山市堂前町電196
福島營業所　福島市万世町電396
其の他全国130カ所

月掛の家　日本電建

本社　東京都中央区銀座七

謹賀新年

植田㊀市場
植田町電話四〇番

土建業
大森組　蛭田勝雄
植田町電三五〇

植田地區炭鑛組合

石城クリーニング研究會

平營林署
署長　勅使河原美則

平市飲食店組合
組合長　金子松男

合資会社　菊田板金塗装店
代表社員　菊田勝巳
平市白銀町　電八八七
出張所　小名浜町船引場七
電話（小名浜）六二三番

壁土販売業
折笠彌之
平市北目町九電一八九七

福島縣濱通自家用自動車組合
理事長　佐藤三平
平市田町六八電一二四九

福島縣勞働金庫
平支店

戦争花嫁は幸福か（下）

チカコ、ロビンソンさんの便り

どちらが本当かは別として、この悲劇が起つた原因は、彼女が日本人のもつとも悪い欠点—消極的であり、内気、弱気であるということ、及び語学の力が不足なことが挙げられます。同じ戦争花嫁として私は同情する立場に在るかも知れませんが、たゞ、簡単にヒユマニズムの立場からのみ同情というう心で割り切ることの出来ないというのが真卒の気持です。若しかしたら、彼等は本当にそう思つていたかも知れない。だけど、彼女は貧弱な語学力では、そのことを余りにも解せなかつた、常に自分が迫害を受けている様な気持をもつていたということがそれです。

子供は死にましたが彼女は生きました。主人は特別休暇を取り飛行機で帰つて来ました。アメリカの裁判は女性に寛大ですから、本件は案外長くかゝるようなことはないでしよう。しかし、主人との間はどうなるでしよう。主人は愛する妻をいたわるかも知れませんだが愛する子供を彼女はこの世から抹殺しました。

彼女も子供のことは忘れないでしよう。一生、呪われた罪の苛なみを背に負つてゆく彼女は可哀そうです。だけど日本の女性はもつと強くならなければこんな悲劇をまたまた繰返すだけです。それと一言強調しておきたいことは、国際結婚の場では、その主人の母国語を充分身につけるための勉強が先要條件だということです。アメリカの場合、このような女性は仕事を持つことが不可能です。アメリカに住んで英語が出来ないということはだれが考えても分りきつた欠格点ですのに、現在戦争花嫁の八十％というものはこの欠格者に数えられるのです。

もうこんな暗い話題は止めて、何かほかのことを書きましよう。

パパはアメリカの日本料理店はどうか、とのお問いでしたが、これは今全盛です。日本には戦後各層のアメリカ人が渡日し、帰つて来ました。

彼等は、なつかしい日本にまた行きたいと希望しました、その和食を食べたいそうです。それで戦前は日本人しか入らなかつたレストランが進出して来ました。フレスコにはヤマトという店があり、外人の間に好評ある有名な店です。

私が食べてはあまりおいしいとは思えない店ですが、畳の部屋があります。二世の人達は、特に若い人達はナイロンの靴下が破れたり、ズボンに皺のよる日本座敷は敬遠して、テーブルをとります。

白人の男女は争つて日本座敷に座り、空席を見たことがありません。彼等のひとりは日本では安物の丼や皿をさすり、花や竹の模様に対して最大の讃辞を呈します。彼等が真に欲しがり、本当に知りたがつているのは、日本の人々が下駄を穿き、スカートを穿いた姿である、箸でトンカツを食べ、畳の上にテーブルを置き、長い袂ではないふだん着の着物、筒袖を着た御百姓、古い陶器、大島や銘仙の簡素な模様と、日本画風な陶器なのです。

それなのに日本人の一部、特に外人にお土産を売る人達は、金ピカの皿、金ピカのパジヤマと支那服のアイノコ、醜悪な銭湯のペンキ画を思わせる絵等を売りつけて彼等の折角の日本に対する理解をヘシ折つてしまうのです。米国に住んでいる日本人達も悪いのですね。カレツジで日本の着物をパーテイに着て来いといわれゝば、娘道成寺の踊りの着物を着てつたりヤマトレストランの給仕のユニホームも笑うよりは悲しくなる様なものです。日本のはんてんのようなのを前を合せて着、スカートをはき、白足袋をはいて、さながら琉球人の様な髪を結わせて居り、それを見たアメリカ人は、これが日本の服装かと思うと云うわけ。何かエキゾテイクな感じを宣傳したいのでしようが、あれを見ると悲しくなります。日本商人の反省を促したいものです。

ではこれで終りましよう。またお便り致します。御元気で。

謹賀新年
日本専賣公社
平出張所
所長　本多貢
経理課長　高羽孝雄
販売課長　坂内慶蔵
監視課長　滝田甚五右衛門
生産課長　国分誠次

學生群押かく

早くも就職戦線異状

新年明けの五日平職安所職業課の窓口に今春新制中学卒業の就職希望者六十名が押しかけ係員をテンテコ舞させた、これは同所が新年早々新制中学卒業の就職希望者の特別取扱いをはじめ「学生窓」を設け案内状を管内四十一中学校に発送したためで係員はうれしい悲鳴をあげながら「例年は三月に入らなければこんな沢山の就職希望者が押しかけることはなかつたのに」といつており深刻な就職難を物語る一つの現象として注目されている、今春の同所管内の新制中学校卒業生は男三千二百六十五名女三千二百九十八名の合計六千五百六十三名で、このうちの就職希望者は男七百六十五名、女五百六十一名の合計千三百二十六名ほどあるが、これに対する求人は男四百五十五名、女二百三十三名の合計六百八十八名でおよそ五十%といつたさびしさである、就職希望者の主なる求職は繊維関係二百四十四名、平公共職業補導所五十六名、機械工百十三名、店員二百二十四名、常磐炭鉱習技生百七十七[illegible]た求人の主なるものは繊維関係百八十四名、店員五十九名、機械工八十六名といつたところで、本人の希望通りの就職はむずかしいものと見られている（写真は押掛けた学生群）

書道の入賞者

小名浜町内の小中学生のうち書道愛好者を以つて組織している書道会（会長橋谷田利美氏）では二日第一小学校で書初会を行つたが入賞者をこの程次の如く決定した

【金賞】▽四年宮下冨子、小松洋子▽五年金成勝、小林博子▽六年御代寿治、秋山道子▽中学一年田村ヨシ子

【銀賞】▽四年本郷嘉子、国分靖子、大塚敏子▽五年椎名幹雄小磯要一、国分邦弘▽六年佐藤六夫、高津康子、林弘子▽中学一年根本ヤス子、三瓶ひとみ▽中学二年大平幸子

理美容師合格者

昨年秋実施した平保健所管内第二回理美容師試験の合格者理容三十三名、美容十九名の合計五十二名に対する合格証交付式は来る十一日午前十時から平保健所で行っ、なお受験生百三十名に対し合格者五十二名で四人に一人の狭き門だつた、合格者氏名次の通り

【理容師】関沼幸雄　中村節子　尾沢克也　渋佐栄子　鈴木英美　尾沢宣吉　松崎富子　早川富貴　大竹ハヤ子　佐藤弘子　二川庄一　大沼貞夫　白岩あや子　鈴木かよ子　佐藤梅子　石沢とし子　鈴木ヤス子　仲井弘子　大山敏子　横田好房　渡辺貞夫　菊地サヨ子　横山フミ子　鯨岡八ツ子　坂本米子　宮崎滋　木村サツエ　吉田綾子　小宮山斉　佐藤キク　小斎一文　堀内論　若月キヨ子

【美容師】長谷川葉子　小堀貞子　戸板君子　佐藤リン　武田昌子　佐久間富子　吉田八重子　大沢カツ子　中野静江　伊藤ひろ子　八木沼幸子　松本美貴子　西牧重子　豊島良子　遠藤ヨシエ　松本啓子　高島慶子　斎藤千恵　北條淑子

浅貝幼稚園

十日ごろ開業

湯本町浅貝幼稚園は工費三百六十万円でこのほど完成したので十日ごろから臨時開園することになり勤労者が[illegible]い地域だけに喜ばれている、百[illegible]坪、収容能力二百名

湯本のレク大會

湯本町表町婦人会分会では八日午後一時から公民館日本間で新年レクリエーション大会をひらく

内郷の運営會

内郷町公民館の運営審議委員会は七日午後一時から役場会議室でひらき十五日の成人式行事および一月行事について協議する

常磐の新年會

八九の両日

常磐炭鉱では八日午後二時から湯本町自治会館、九日午後二時から内郷町浅野記念館で郡内市町村の名士を招き新年祝賀式を行う

今晩のラジオ

6日

◇NHK　一三六〇KC
六・四五　（福）郷土風物詩「童歌」
七・三〇　ぼくと私のカレンダー
八・〇〇　放送演芸会　落語三題　金馬ほか
九・一五　NHKシンフォニーホール
一〇・一五　エンタツの名探てい
一〇・四五　花の生涯
第二一七・〇〇　虹のリボンの帽子ほか
一七・三〇　若い世代へ「世界のワルツ」
九・一五　希望の星座　伊藤久男、山路えり子ほか

◇ラジオ福島　一〇六〇KC
七・一五　坊ちゃん社員
八・〇〇　S盤アワー
八・三〇　放送劇　春宵嬌声曲
九・〇〇　ドレミファゲーム
九・一五　邦楽演奏会

今日の映畫

各館とも八日まで

★平館　6・50
朝霧　娘十六ジャズ祭
★民劇　6・40
男の血祭　怪傑黒頭巾
★聚楽館7日まで　6・50
蕃地の太陽（天）裸の拍車（天）色彩マンガ（山小屋の熊さん
★ひかり座　6・50
砂漠部隊（天）赤線基地
★世界館　7・60
母の湖　通り魔　ディズニイ色彩漫画（ミツキーのハワイ旅行

謹賀新年
平土木監督所
所長　小斎要三郎

錦町役場
町長　高木武一郎
助役　助川庄次
収入役　田辺保孔

錦町議會
議長　山崎登
副議長　藤原重正

菊多運輸株式會社
社長　赤津幸之亮
錦町電（植田）三三九

錦興業株式會社
社長　佐久間濟一

錦町郵便局
局長　金成源右衛門

勿來町農業協同組合
組合長　横山太一

植田町農業協同組合

山田村農業協同組合

上遠野村農業協同組合

入遠野村農業協同組合

川部村農業協同組合

映画常設　うえた舘
植田町

銘酒清福　鷲酒造店
植田町電話三番

謹賀新年
クレハ
吳羽化学工業株式会社
錦工場

くすりの　安田屋
植田町電一三〇

贈物に…パイロット万年筆　電気アイロン　ハーモニカ
菊地時計店
植田町電三三三

福島縣消防協會植田支部
支部長　関根忍
副支部長　小野金一男
〃　大津新治
評議員　鷺文一
〃　佐藤忠太

丹野建設工業株式會社
社長　丹野四郎
植田町本町電二〇一

田人村役場
村長　逸見万吉
助役　小野猪太郎
収入役　蛭田專次

柳屋製材工場
田人村平石電一五

上遠野村消防團
團長　常盤善作

中野製材工場
上遠野村根岸

土建資材販売　セメント瓦製造販売
中屋商店　小宅嘉一
植田町電話一番

盤商　武瀬武雄
植田町電三一八

陶器　金物　障子紙　荒物
山口屋
植田町電一〇六